**平成　年度生活衛生関係営業対策事業費補助金審査・評価会による**

**審査結果（今後に向けての助言）について**

○○県○○生活衛生同業組合

|  |
| --- |
| 【審査・評価会による今後に向けての助言】 |
| ①・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  　②・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  　③・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  　④・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| 【助言を受けた対応（本年度事業に反映するもの）】 |
| ①・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  　③・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| 【助言を受けた対応（本年度事業に反映できない場合、その理由）】 |
| ②・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  　④・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |

記入例

**平成　年度生活衛生関係営業対策事業費補助金審査・評価会による**

**審査結果（今後に向けての助言）について**

○○県○○生活衛生同業組合

|  |
| --- |
| 【審査・評価会による今後に向けての助言】 |
| ①　ホームページを更新するだけで組合加入促進が進むとは考えられないので、未加入店舗への訪問など地道な活動と組み合わせて実施することが必要である。  内示書に記載した助言をすべて記載すること。  　②　これらの取り組みは他組合等で過去にも実施されており、それらの経験を情報収集し、これまでの蓄積を活かした取り組みを行い、効率的かつ有効な事業とする必要がある。また、事業実施によって得られた反省点について、他組合等にも提供し、情報共有していくことが求められる。  　③　1年限りの事業で事業成果を定着することは困難と考えられ、次年度以降における自主的な展開を視野に入れた事業を実施していくことが必要である。  ④　消費者へのアンケートは質問内容をどのように設定するかが重要であり、複数の仮定に基づいた質問項目とするなど、十分な検討を行う必要がある。 |
| 【助言を受けた対応（本年度事業に反映するもの）】 |
| ①　ホームページ更新に伴い、新たにHP上で○○ができるようになることから、訪問による組合加入促進活動を行う際に当該機能の有効性を訴えることとする。さらに、WEBを使った組合加入促進策として、関係行政機関HPとの相互リンクの設定、SNSにて周知を行うなど、HP閲覧を増やす方策を行う。  すべての助言に対してそれぞれ対応を記載すること。  　②　同様の事業を実施した他組合等での実績を情報収集したところ、○○の理由から○○についても実施する必要があることがわかったため、事業計画について、添付のとおり見直し、また、事業実施によって得られた成果については、HPで広く公開するとともに、関係者宛に周知を行う。  ④　アンケートの質問内容については、有識者を含めた事業準備委員会で検討する。現在事務局で想定している質問項目は審査・評価会の助言を受けて添付のとおり。 |
| 【助言を受けた対応（本年度事業に反映できない場合、その理由）】 |
| ③　○○という事業の性質上、事業成果の定着について本年度で測定することが難しいため、本年度の事業成果であるアンケート調査結果をもとに次年度以降の改善点等を模索し、次年度以降は組合の独自事業として、引き続き○○を推進し、効果把握は継続的に行っていく。 |